

NBI 拡大内視鏡による大腸腫瘍診断 (JNET 分類) の検討 後向き調査

研究の意義・目的

狭帯域光観察 (NBI) といった異なる波長を用いた内視鏡が開発され、光デジタル法 (IEE) として注目されている。従来の色素内視鏡とは異なり、ボタン操作一つで使用できることから海外において急速に普及しつつある。NBI は腫瘍表面の視認性を高めた内視鏡システムである。大腸腫瘍の治療法を決定する深達度診断について日本より NBI 拡大診断基準の JNET (The Japan NBI Expert Team) 分類が作成された。大腸腫瘍の NBI 拡大内視鏡診断 JNET 分類の診断能の有用性について検証する。

研究方法

対象は NBI 拡大観察機能を付随した内視鏡装置が導入された 2010 年 1 月から 2015 年 12 月までに内視鏡・外科的治療を行なった大腸腫瘍に対して、治療前に NBI 拡大内視鏡観察された大腸腫瘍症例のうち画像検討が十分に可能な約 200 人。

治療前の内視鏡写真を用いて NBI 拡大内視鏡診断 JNET 分類による診断と治療後の最終病理診断とを比較検討し、感度、特異度、陽性的中率、陰性的中率、正診率を計算する。また内視鏡診断医 3 人間の inter-observer agreement (観察者間変動) と初回診断の半年後に再度、同症例を診断し intra-observer agreement (観察者内変動) を計算する。

研究期間 2010 年 1 月 1 日から 2016 年 12 月 31 日

研究機関 近畿大学医学部 消化器内科学教室

個人情報の取り扱いについて 氏名、生年月日、住所などの個人情報に関わるデータは一切使用致しません。この研究は近畿大学医学部臨床倫理委員会の審査・承認を得ています。説明を希望される方は下記にご連絡下さい。また、本研究に対して診療情報の提供を望まれない方はお申し出下さい。なお、その申し出により今後の診療等に不利益が生じることはありません。

近畿大学医学部消化器内科学教室

研究代表者

氏名：米田頼晃 所属：近畿大学医学部消化器内科 職名：助教

〒589-8511 大阪狭山市大野東 377-2

TEL：072-366-0221(内線 3525) PHS 番号：5233

FAX:072-3667-2880

E-mail：y-komme@mvb.biglobe.ne.jp